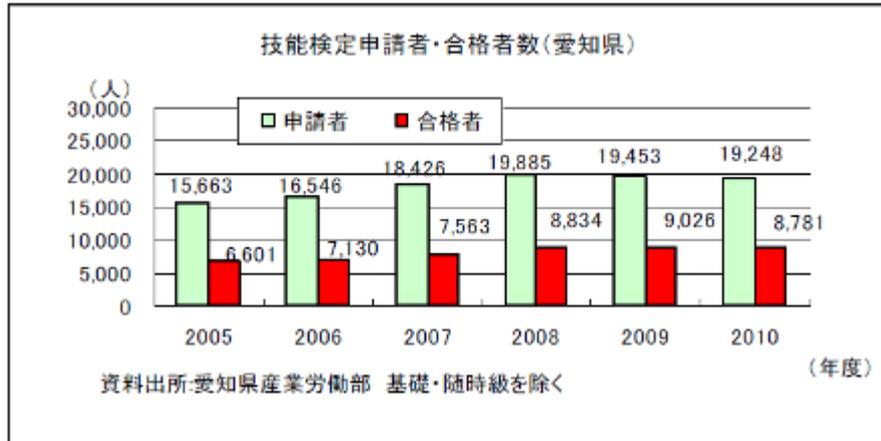


3. 日本一のモノづくりを現場で支える人材の技能・技術を継承・発展させる

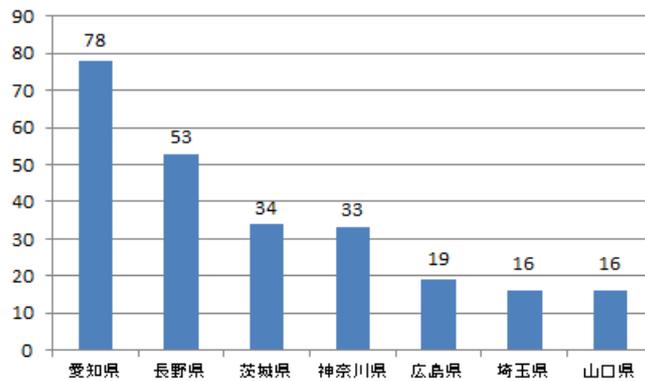
【現状と課題】

- モノづくり産業によって経済を牽引してきた愛知県において、製造業の現場を支えるモノづくり人材の安定的な確保は、県内の産業経済活動を左右する重要な課題である。また、将来的に、生産年齢人口が減少していくなかで、現在のモノづくり産業を支える熟練世代の技能・技術を、いかに効果的・効率的に若い世代に継承していくかが課題となっている。
- 愛知県は、国家検定である技能検定の申請者数、合格者数ともに、全国トップレベルとなっている。また、青年技能者の技能レベルの日本一を競う技能競技大会（技能五輪全国大会）において、最優秀技能選手団賞を8大会連続で獲得するなど、優秀な成績を収めている。こうした質の高いモノづくり人材の集積が愛知県のモノづくりの強さの源泉と考えられる。（図表 3-3-1、図表 3-3-2）
- 愛知県の製造業の雇用者数（2010年）は約81万人で全国一となっており、雇用者総数に占める割合も27.9%と全国の18.4%を9.5ポイント上回っているが、雇用者数の減少が続いている。また、製造業雇用者に占める非正規雇用者の割合をみると、2000年の7.9%から2010年の21.8%と大幅に上昇している。さらに、当面、熟練した技能・技術を有する世代の大量退職が続くと見込まれる。（図表 3-3-3、図 3-3-4）
- 経済のグローバル化やモノづくり産業の海外進出の増加などにより、産業の空洞化が懸念される中、国内におけるモノづくりのレベルの維持と更なる向上が不可欠となるため、モノづくりの現場において中核的な役割を担う人材（中核人材）の重要性は高まっている。しかし、企業における中核人材の過不足の状況を見ると、不足感が高くなっており、特に中小企業においては、中核人材の育成がうまくいっていないと認識している企業が多い。（図表 3-3-5、図表 3-3-6、図表 3-3-7）
- 技能・技術の継承に関しては、大企業において「うまくいっている」という回答が多い一方、中小企業は「うまくいっていない」という回答が多い。「うまくいっていない」理由としては、「ベテラン従業員の指導スキル・ノウハウ不足」、「若手従業員の能力不足」を挙げる企業が多い。（図表 3-3-8、図表 3-3-9）
- 高校卒業者の就職者数の推移をみると、2008年の世界金融危機の影響があり、製造業の就職者数が、2009年度から2010年度で2,000人以上も大きく減少する中で、卒業後の就職者数に占める製造業就職者の割合も63%から53%へと10%ポイント低下している。その後、2011年度には56%まで回復しているが、直近のピークであった2009年時点と比較し、7%ポイント低くなっている。モノづくりにおいて高度な現場力を支えてきたのは若い時から製造現場に就業し、育成されてきた技能者であることから、そうした蓄積が失われていくことが危惧される。（図表 3-3-10）

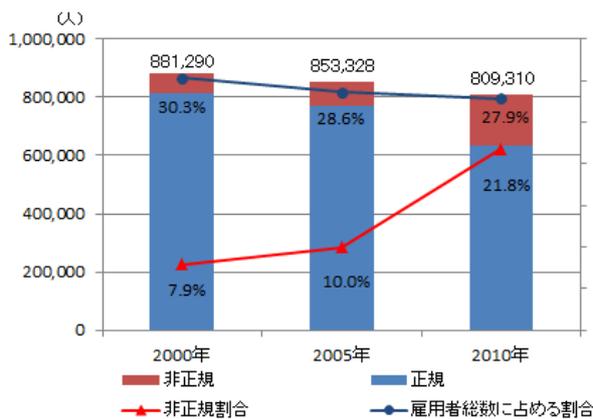
< 参考データ >



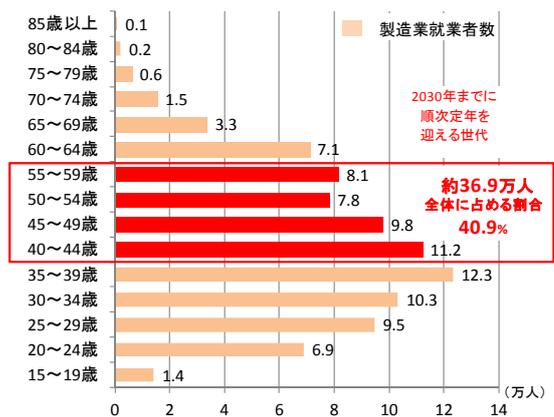
図表 3-3-1 愛知県の技能検定申請者・合格者数の状況
出典：愛知県「第9次愛知県職業能力開発計画」



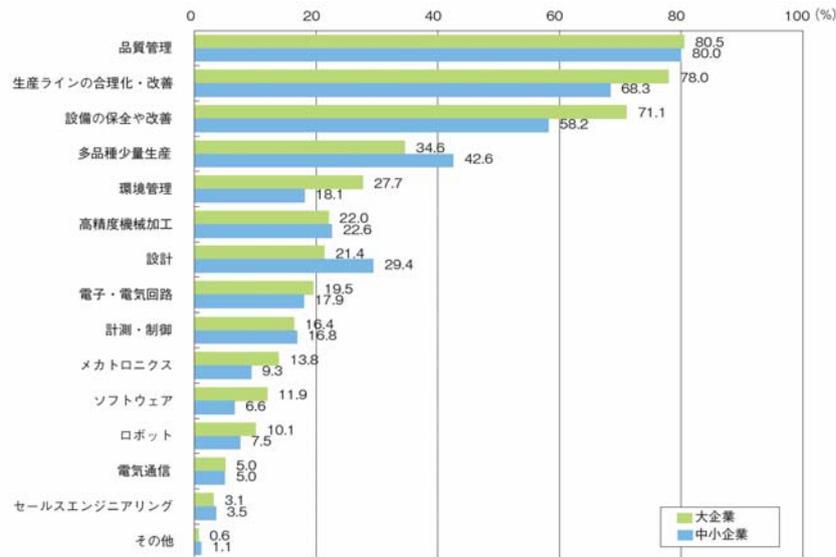
図表 3-3-2 都道府県別の技能五輪全国大会入賞者数(第50回大会・平成24年)
出典：中央職業能力開発協会「第50回 技能五輪全国大会入賞者一覧」をもとに作成



図表 3-3-3 愛知県の製造業の雇用者数(正規・非正規)の推移
出典：総務省「平成22年国勢調査」

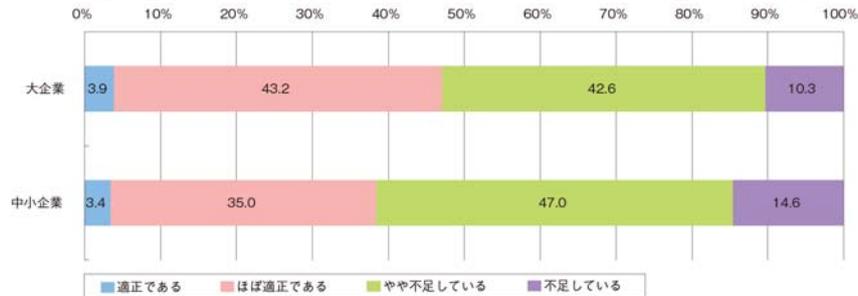


図表 3-3-4 2030年までに順次定年を迎える製造業就業者の世代の分布(2010年)
出典：総務省「平成22年国勢調査」



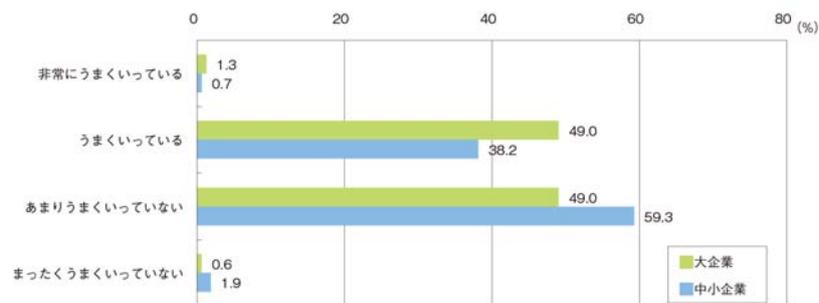
資料：(独)労働政策研究・研修機構「ものづくり現場の中核を担う技能者の育成の現状と課題に関する調査(2011年)」

図表 3-3-5 モノづくりの中核人材に求められる知識・ノウハウ
出典：経済産業省、厚生労働省、文部科学省「ものづくり白書 2012年版」



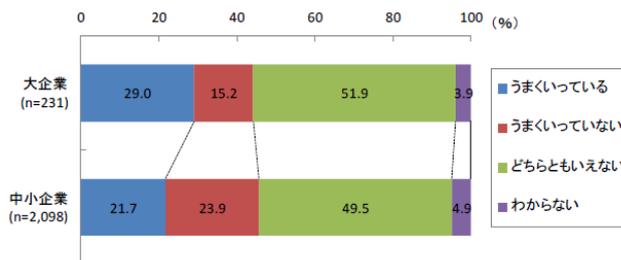
資料：(独)労働政策研究・研修機構「ものづくり現場の中核を担う技能者の育成の現状と課題に関する調査(2011年)」

図表 3-3-6 中核人材の過不足の状況(企業規模別)
出典：経済産業省、厚生労働省、文部科学省「ものづくり白書 2012年版」

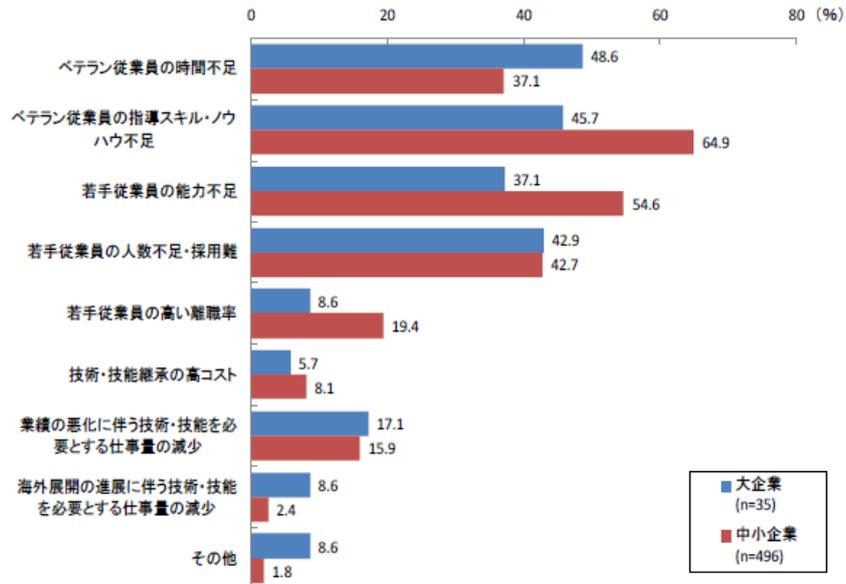


資料：(独)労働政策研究・研修機構「ものづくり現場の中核を担う技能者の育成の現状と課題に関する調査(2011年)」

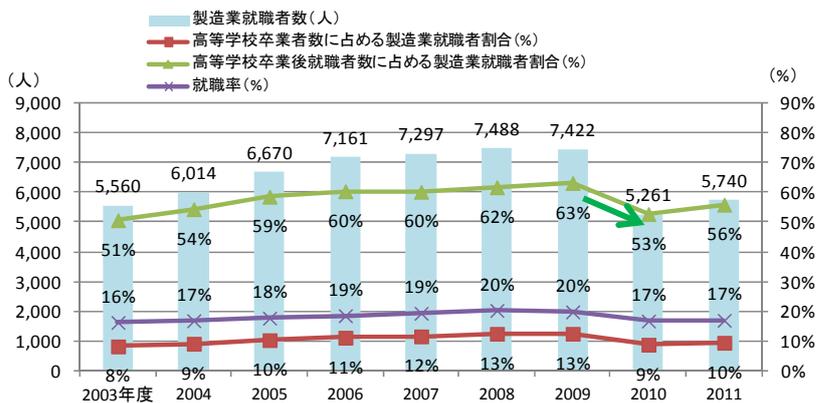
図表 3-3-7 中核人材の育成の状況(企業規模別)
出典：経済産業省、厚生労働省、文部科学省「ものづくり白書 2012年版」



図表 3-3-8 技術・技能継承の状況(企業規模別)
出典：経済産業省、厚生労働省、文部科学省「ものづくり白書 2012年版」



図表 3-3-9 技術・技能継承がうまくいっていない理由（企業規模別）
出典：経済産業省、厚生労働省、文部科学省「ものづくり白書 2012年版」



図表 3-3-10 愛知県の高卒者の製造業就職者数の推移
出典：文部科学省「学校基本調査結果」

【施策の方向性】

- モノづくり技能者が蓄積してきた技能・技術を可視化するなど、効果的・効率的に継承できる仕組みづくり
- 技能継承における指導スキル・ノウハウ不足という問題を抱える中小企業に対する重点的な支援
- 若年者にとって魅力ある職場とするため、処遇面のほか、技能労働者としてのキャリア形成の方向性の明確化
- 新卒者と中小企業のマッチングを促す仕組みづくり